

NS-0100 ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。
本キットは以下の車種に対応します。
・名古屋市交通局100形
本キットは、トレーラー車専用です。
動力ユニット付き車に使用すると、チラツキ対策を施していないため、前進時にテールライトが、後進時にヘッドライトが、チラチラと点灯してしまいます。

！ 注意

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】
・ライトユニット : 1個/セット

【その他】
・説明書(本紙) : 1枚
・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかりと貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

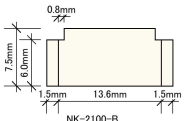


【必要な工具】

<ul style="list-style-type: none"> ・カッティングマット ・ピンセット ・ニッパ ・プラスチックドライバー ・両面テープ ・木工ボンド ・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビー」など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい) ・楊枝、綿棒など ・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.6mm、1.0mm) ・精密ヤスリ(平、丸、半丸など) ・ゴム系接着剤 ・プラモデル用接着剤 	<ul style="list-style-type: none"> ・直定規 ・塗装面を保護する柔らかい布 ・ボンチ(プッシュピンなどでも可) ・サンドペーパー ・マスキングテープ ・瞬間接着剤 ・遮光用の塗料(黒または銀)
--	--	--

●取り付け手順

1. 分解する			2. 車体を加工する。	
1-1 床板を外す	1-2 側窓を外す	1-3 前面透明パーツを外す	2-1 車体を遮光する	2-2 前面透明パーツの加工
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	側窓を、前面透明パーツとの噛み合部をコジって外します。	前面透明パーツを、ボディとの隙間を精密ドライバーなどでコジって外します。	ヘッドライトの周囲及びレンズの穴の中を、銀の塗料で塗装します。	前面透明パーツを、窓下のリブの上で切断します。ライトレンズ部分は使用しないので保管します。
3. 床板を加工する		4. ライトユニットを取り付ける		
		4-1 前面窓を取り付ける	4-2 ライトユニットの取付	4-3 側窓を取り付ける
床板前端の両サイドを切り欠きます。枕木方向はダミーカブラーの取付け穴まで、線路方向はTNカブラーの台座の手前まで切り欠きます。		前面窓をはめ、両面テープで固定します。	ライトユニットをはめ、両面テープで固定します。	側窓をはめ、両面テープで固定します。
		5. 配線する		
		5-1 ライトユニットに配線する		
		1.5mm×18mmのアルミテープで、側窓下部からライトユニットの給電パッドまで配線します。必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。		
(5-1つづき)		5-2 側窓下の凸部にアルミテープを貼る	5-3 側窓下をアルミテープで結ぶ	
ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3.5mm×3.5mmのアルミテープを重ね貼ります。		床板との嵌合部の凸部に、5mm×5mmのアルミテープを貼ります。テープの先端が車体裾に接するように貼ります。車体の四隅の嵌合部に貼ります。	室内灯も取り付ける場合は、この作業は室内灯の取り付け後に行ないます。3mm×82mmのアルミテープを使って、側窓下端に沿って、ライトユニットへの配線、前の嵌合部、後の嵌合部、室内灯の配線の4ヶ所を、一気に接続するように貼ります。重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	
※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。				

●乗務員室仕切りを取り付ける(室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1 棧を取り付ける	2 仕切りを取り付ける
<p>乗務員室仕切り 型紙</p>  <p>0.5mmのプラ板でパーツを作ります。(遮光に適した黒いプラ板を分売しています)</p>	 <p>乗務員室仕切りの棧を、乗務員室扉後部の壁の中央に、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、後側の切口までL字形に貼っておきます。</p>	 <p>乗務員室仕切りを、棧の後側に設置します。</p>

